

# 沖縄地方の天候

2020年（令和2年）

令和3年1月4日 沖縄气象台

令和3年2月1日 更新・訂正

令和3年2月18日 更新・訂正

## 2020年（令和2年）の沖縄地方の天候

天候の特徴	1
1 2020年の気温・降水量・日照時間	1
2 天候の経過	2
3 梅雨	8
4 台風	9

### 【参考資料】

1 統計開始からの記録更新表	14
2 2020年の沖縄地方における旬平均気温 ・旬降水量・旬間日照時間の推移	18
3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化	19
4 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の 経年変化	21
5 生物季節観測表	22

※本報告は令和3年2月18日時点の資料で作成したものです。

### 【更新箇所】

- ・台風第14号の経路を速報値から確定値に更新しました。  
(9、10、13ページ) (2月1日)
- ・10月、11月、12月の台風の発生数を速報値から確定値に更新しました。  
(9ページ) (2月18日)

### 【訂正箇所】

- ・台風第9号の気象概況を訂正しました。(13ページ) (2月1日)
- ・天候の経過(1)冬(2019年～2020年2月)の統計開始に関する箇所を訂正しました。(2ページ) (2月18日)

本件担当：沖縄气象台 地球環境・海洋課  
お問い合わせ先：098-918-4012

# 2020年（令和2年）の沖縄地方の天候

## 天候の特徴

- 1月は冬型の気圧配置が続かず、低気圧や前線、寒気の影響を受けにくかったため、沖縄地方の月降水量は地域平均平年比で34%とかなり少なく、1月としては統計を開始した1946年以降最も少ない値を更新した。
- 12月は前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で、曇りや雨の日が多かったため、沖縄地方の月間日照時間は地域平均平年比で37%とかなり少なく12月としては統計を開始した1946年以降最も少ない値を更新した。
- 沖縄地方の梅雨入りは5月16日ごろ（平年は5月9日ごろ）で遅く、梅雨明けは6月12日ごろ（平年は6月23日ごろ）でかなり早かった。梅雨の時期（5月～6月）の降水量の地域平均平年比は182%でかなり多かった。
- 台風の年間発生数は23個で少なかった（平年は25.6個）。沖縄県への台風の年間接近数は6個だった（平年は7.4個）。

### 1 2020年の気温・降水量・日照時間

沖縄地方の年平均気温の地域平均平年差は+0.7℃でかなり高く、年降水量の地域平均平年比は118%で多く、年間日照時間の地域平均平年比は100%で平年並だった。

表1 2020年の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	23.8	+0.7	++	2481.0	122	+	1737.2	98	0
名護	23.2	+0.6	++	2667.5	132	++	1700.8	96	-
久米島	23.7	+0.8	++	2913.0	138	++	1705.1	97	-
南大東島	24.1	+0.8	++	2291.5	144	++	2051.9	97	-
宮古島	24.3	+0.7	++	2504.5	124	+	1775.3	101	0
石垣島	25.0	+0.7	++	2521.5	120	+	1934.7	105	+
西表島	24.5	+0.8	++	2012.0	87	-	1733.2	100	0
与那国島	24.5	+0.7	++	1994.5	85	0	1588.5	101	0
沖縄地方		+0.7	++		118	+		100	0

（注）平年値の統計期間は1981～2010年である。「階級」の欄の符号は、以下のことを示す。

++：かなり高い(かなり多い)、+：高い(多い)、0：平年並、-：低い(少ない)、--：かなり低い(かなり少ない)

なお、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」、の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の下位または上位10%(3位まで)に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」または「かなり高い(多い)」と表現する。梅雨入り・梅雨明けの時期の「早い」、「平年並」、「遅い」、の階級についても、同様の方法で決めている。

“)”付きの値は準正常値(統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている)を意味する。

〔なお、沖縄地方の平均気温、降水量等の気象要素の地域平均平年差(比)は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島における平均気温、降水量等の気象要素の平年差(比)を5地点平均することにより算出している。〕

## 2 天候の経過

### (1) 冬 (2019年12月～2020年2月)

前線や気圧の谷、大陸の高気圧の張り出しに伴う寒気の影響で曇りや雨の日があったが、高気圧に覆われて晴れの日が多かった。

平均気温は全ての地点（本章で、断りのない限り気象官署及び特別地域気象観測所の統計値について述べる）で平年を上回り、地域平均平年差は+1.3℃とかなり高く、2018/19年冬（2018年12月～2019年2月）に次いで2番目に高い値となった（統計開始は1946/47年冬）。降水量は南大東島と石垣島を除く全ての地点で平年を下回り、地域平均平年比は72%と少なかった。日照時間は全ての地点で平年を上回り、地域平均平年比は137%とかなり多く、3番目に多い値となった（統計開始は1946/47年冬）。

表2 2019年12月～2020年2月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	19.1	+1.5	++	134.0	41	--	397.0	134	++
名護	18.3	+1.4	++	278.0	84	0	377.6	126	++
久米島	18.9	+1.5	++	270.5	67	-	322.2	126	++
南大東島	20.1	+1.8	++	328.5	111	0	426.6	119	+
宮古島	19.9	+1.2	++	363.5	90	0	359.1	133	++
石垣島	20.5	+1.3	++	403.5	102	0	399.7	149	++
西表島	20.0	+1.1	++	448.0	91	0	348.9	155	++
与那国島	20.0	+1.0	++	324.5	60	-	255.6	144	++
沖縄地方		+1.3	++		72	-		137	++

### (2) 春 (3月～5月)

前線や低気圧、湿った空気などの影響で曇りや雨の日が多かった。

平均気温の地域平均平年差は+0.2℃で平年並だった。降水量は全ての地点で平年を上回り地域平均平年比は+138%と多かった。日照時間は全ての地点で平年を下回り地域平均平年比は91%と少なかった。

表3 3月～5月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	21.6	+0.1	0	815.5	146	+	347.3	92	0
名護	20.9	-0.1	0	569.5	104	0	338.0	93	0
久米島	21.6	+0.2	+	934.0	141	++	334.7	92	-
南大東島	21.8	+0.2	0	690.0	167	++	421.5	87	-
宮古島	22.8	+0.4	+	658.0	130	+	353.0	91	-
石垣島	23.5	+0.2	0	724.5	147	+	359.4	90	-
西表島	23.1	+0.5	++	631.0	125	+	340.8	88	-
与那国島	23.0	+0.1	0	665.5	125	+	292.5	91	-
沖縄地方		+0.2	0		138	+		91	-

(3) 夏 (6月～8月)

6月上旬は梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多く、中旬は太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かった。その後7月までは、晴れた日もあったが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日もあった。8月は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風や湿った空気の影響で曇りや雨の日もあり、大荒れの天気となった所があった。

平均気温は全ての地点で平年を上回り、地域平均平年差は+1.0℃とかなり高く、統計を開始した1946年以降2016年に次いで2番目に高い値となった。降水量は全ての地点で平年を上回り、地域平均平年比は166%とかなり多く、統計を開始した1946年以降3番目に多い値となった。日照時間の地域平均平年比は101%と平年並だった。

表4 6月～8月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	28.9	+0.8	++	985.5	157	++	595.6	96	0
名護	28.7	+0.7	++	1157.0	180	++	579.4	94	-
久米島	29.1	+1.0	++	1174.5	208	++	631.2	96	-
南大東島	28.7	+0.9	++	678.5	148	+	737.5	100	0
宮古島	29.0	+0.9	++	950.0	164	++	649.4	99	0
石垣島	29.8	+0.9	++	1167.0	195	++	749.6	106	+
西表島	29.2	+1.0	++	794.0	130	+	697.6	102	0
与那国島	29.4	+1.2	++	534.0	104	0	724.0	108	+
沖縄地方		+1.0	++		166	++		101	0

(4) 秋 (9月～11月)

高気圧に覆われて晴れの日が多かったが、台風や気圧の谷、前線などの影響で曇りや雨の日もあり、大雨や大荒れの天気となった所があった。

平均気温は全ての地点で平年を上回り、地域平均平年比は+0.7℃とかなり高かった。降水量の地域平均平年比は68%と少なかった。日照時間の地域平均平年比は100%で平年並だった。

表5 9月～11月の3か月間の平均気温、降水量及び日照時間

	気温 (℃)	平年差 (℃)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	25.6	+0.6	+	413.5	79	0	474.6	99	0
名護	25.1	+0.6	+	567.0	115	0	487.4	100	0
久米島	25.6	+0.8	++	424.5	89	0	481.2	100	0
南大東島	25.8	+0.5	+	515.5	121	+	523.3	96	-
宮古島	25.9	+0.7	++	358.0	67	-	470.9	105	+
石垣島	26.4	+0.7	++	315.0	51	--	491.9	105	+
西表島	26.0	+1.0	++	225.0	32	--	408.7	93	-
与那国島	25.9	+0.7	++	427.0	56	--	378.5	93	0
沖縄地方		+0.7	++		68	-		100	0

表6 2020年月別平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

【1月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.7	+1.7	++	24.0	22	--	140.2	149	++
名護	17.9	+1.6	++	66.5	60	-	126.5	133	++
久米島	18.3	+1.6	++	62.5	45	--	109.2	139	++
南大東島	19.7	+2.0	++	92.5	109	0	154.5	128	++
宮古島	19.4	+1.4	++	52.0	40	--	131.1	152	++
石垣島	20.0	+1.4	++	33.5	26	--	133.7	156	++
西表島	19.4	+1.1	+	48.5	29	--	114.0	153	++
与那国島	19.5	+1.1	++	76.0	38	--	88.5	159	++
沖縄地方		+1.4	++		34	--		151	++

【2月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	18.7	+1.6	++	9.5	8	--	133.6	153	++
名護	17.8	+1.3	+	42.5	34	-	123.5	143	+
久米島	18.5	+1.5	++	69.5	48	-	111.7	144	+
南大東島	19.6	+1.8	++	27.0	29	-	143.7	126	+
宮古島	19.6	+1.3	+	62.5	44	-	135.1	164	++
石垣島	20.4	+1.3	+	45.0	32	-	162.7	198	++
西表島	19.8	+0.9	+	60.0	36	--	140.0	182	++
与那国島	19.9	+1.1	+	71.0	45	-	80.1	140	+
沖縄地方		+1.4	+		35	--		160	++

【3月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那覇	20.1	+1.2	+	202.5	125	+	123.1	114	0
名護	19.4	+1.0	+	127.0 )	83	0	115.8	110	0
久米島	20.0	+1.2	+	268.5	133	+	108.7	108	0
南大東島	20.8	+1.4	++	42.0	41	--	172.2	116	+
宮古島	21.0	+1.0	+	163.0	118	0	120.5	108	0
石垣島	21.7	+0.9	+	148.0	113	0	108.5	97	0
西表島	21.3	+1.4	++	187.5	126	0	95.5	100	0
与那国島	21.3	+0.9	+	377.5	248	++	70.8	86	0
沖縄地方		+1.0	+		147	+		103	0

)”付きの値は準正常値（統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている）を意味する。

【4月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	19.8	-1.6	--	68.0	41	-	118.2	95	0
名 護	19.1	-1.9	--	69.0	40	--	128.8	108	+
久米島	19.8	-1.6	--	83.5	43	--	113.0	93	0
南大東島	20.4	-1.1	-	81.5	73	0	141.8	91	0
宮古島	21.2	-1.2	--	82.0	51	-	112.4	91	0
石垣島	22.0	-1.3	--	79.5	51	-	114.8	92	0
西表島	21.7	-0.8	-	70.0	40	--	110.4	91	0
与那国島	21.7	-1.2	--	140.0	81	0	101.8	102	0
沖縄地方		-1.4	--		53	--		95	0

【5月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	24.8	+0.8	+	545.0	235	++	106.0	73	-
名 護	24.1	+0.6	+	373.5	168	+	93.4	67	--
久米島	24.9	+0.9	++	582.0	220	++	113.0	79	-
南大東島	24.1	+0.2	0	566.5	282	++	107.5	60	--
宮古島	26.1	+1.3	++	413.0	199	+	120.1	79	-
石垣島	26.7	+1.0	++	497.0	241	++	136.1	84	-
西表島	26.3	+1.1	++	373.5	205	++	134.9	79	-
与那国島	26.1	+0.8	+	148.0	71	-	119.9	86	-
沖縄地方		+1.0	++		193	++		80	-

【6月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	28.1	+1.3	++	334.5	135	+	195.9	120	+
名 護	27.9	+1.2	++	486.0	199	++	173.5	111	+
久米島	28.5	+1.7	++	447.0	169	+	192.4	118	+
南大東島	27.9	+1.3	++	328.5	177	++	231.1	108	+
宮古島	28.8	+1.6	++	340.5	184	++	240.8	125	++
石垣島	29.6	+1.6	++	490.0	237	++	268.5 )	129	++
西表島	29.3	+1.9	++	93.5	47	-	245.0	123	+
与那国島	29.2	+1.7	++	226.5	138	+	242.3	133	++
沖縄地方		+1.6	++		173	++		125	+

)”付きの値は準正常値（統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている）を意味する。

【7月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.3	+0.4	+	281.0	199	+	214.9	90	-
名 護	29.0	+0.2	0	195.5	129	+	203.3	83	-
久米島	29.4	+0.6	+	282.5	237	+	216.3	85	-
南大東島	29.0	+0.5	+	172.5	171	+	284.3	102	0
宮古島	29.4	+0.7	+	130.5	100	0	225.4	91	-
石垣島	30.3	+0.8	++	203.0	156	+	274.9	104	0
西表島	29.6	+0.7	+	138.0	97	0	247.1	98	0
与那国島	30.1	+1.3	++	77.0	56	0	252.8	98	0
沖縄地方		+0.8	++		150	+		94	-

【8月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	29.4	+0.7	+	370.0	154	+	184.8	86	-
名 護	29.3	+0.7	++	475.5	192	+	202.6	96	0
久米島	29.3	+0.7	+	445.0	244	++	222.5	94	0
南大東島	29.1	+0.8	++	177.5	104	0	222.1	91	-
宮古島	28.7	+0.2	+	479.0	182	++	183.2	83	-
石垣島	29.6	+0.4	+	474.0	181	+	206.2	88	-
西表島	28.8	+0.5	++	562.5	206	++	205.5	89	-
与那国島	28.9	+0.4	+	230.5	108	0	228.9	100	0
沖縄地方		+0.5	+		174	++		90	-

“)”付きの値は準正常値（統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている）を意味する。

【9月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	27.7	+0.1	0	176.5	68	0	152.5	81	--
名 護	27.4	+0.1	0	372.5	169	+	154.8	79	--
久米島	27.4	0.0	0	244.5	112	+	162.0	79	--
南大東島	27.6	0.0	0	306.0	226	+	199.0	87	--
宮古島	27.8	+0.4	+	187.5	82	0	177.9	96	0
石垣島	28.5	+0.6	+	117.5	46	-	195.9	101	0
西表島	27.8	+0.5	+	66.5	25	--	170.2	86	-
与那国島	27.8	+0.5	+	99.5	34	-	164.5	90	-
沖縄地方		+0.3	+		68	-		89	-

“)”付きの値は準正常値（統計を行う対象資料が許容範囲で欠けている）を意味する。

【10月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	25.8	+0.6	0	203.0	133	+	203.1	120	+
名 護	25.0	+0.2	0	157.0	104	0	196.0	116	++
久米島	25.7	+0.7	+	149.0	108	+	194.5	116	+
南大東島	26.0	+0.5	0	143.0	86	0	190.7	106	0
宮古島	25.7	+0.3	0	113.0	72	0	167.1	109	0
石垣島	26.2	+0.3	0	152.0	74	0	166.5	105	0
西表島	26.0	+0.9	+	94.0	45	-	135.9	93	0
与那国島	25.9	+0.5	+	160.5	70	0	119.6	87	-
沖縄地方		+0.5	0		91	0		107	0

【11月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	23.4	+1.3	++	34.0	31	--	119.0	97	0
名 護	23.0	+1.6	++	37.5	31	-	136.6	112	+
久米島	23.6	+1.5	++	31.0	25	--	124.7	112	+
南大東島	23.8	+1.0	+	66.5	53	-	133.6	99	0
宮古島	24.1	+1.4	++	57.5	39	-	125.9	112	+
石垣島	24.4	+1.2	++	45.5	29	--	129.5	112	+
西表島	24.3	+1.6	++	64.5	29	--	102.6	110	+
与那国島	24.1	+1.3	++	167.0	67	-	94.4	110	+
沖縄地方		+1.3	++		38	--		109	+

【12月】

	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	階級	降水量 (mm)	平年比 (%)	階級	日照時間 (h)	平年比 (%)	階級
那 覇	19.2	+0.5	+	233.0	227	++	45.9	40	--
名 護	18.5	+0.5	+	265.0	275	++	46.0	39	--
久米島	19.2	+0.6	+	248.0	204	++	37.1	37	--
南大東島	20.6	+1.2	+	288.0	247	++	71.4	58	--
宮古島	20.2	+0.5	+	424.0	323	++	35.8	35	--
石垣島	20.4	+0.3	0	236.5	187	+	37.4	37	--
西表島	20.1	+0.6	+	253.5	166	++	32.1	43	--
与那国島	20.0	+0.2	0	221.0	123	+	24.9	38	--
沖縄地方		+0.4	0		213	++		37	--



### 3 梅 雨

- (1) 梅雨入り：5月16日ごろ（平年：5月9日ごろ、2019年：5月16日ごろ）
- (2) 梅雨明け：6月12日ごろ（平年：6月23日ごろ、2019年：7月10日ごろ）
- (3) 特徴

沖縄地方の梅雨入りは5月16日ごろで平年より遅く、梅雨明けは6月12日ごろで平年よりかなり早かった。

梅雨入り後、沖縄地方は梅雨前線や熱帯低気圧などの影響で曇りや雨の日が多く、大雨や荒れた天気となった所があった。6月上旬は近海に停滞する梅雨前線に南からの湿った空気が流れ込んだ影響で、大気の状態が非常に不安定となり、6月8日は石垣島で日最大1時間降水量122.5mm、日降水量362.0mmを観測し、6月としての極値を更新した。また石垣島で月最大24時間降水量416.0mmを観測し、通年の極値を更新した。石垣島地方では記録的な大雨により、床上・床下浸水、道路冠水、土砂災害などが発生した。

梅雨の時期の降水量を表7に示す。梅雨の時期（5月～6月）の沖縄地方の降水量の地域平均平年比は182%と多かった。梅雨の時期（5月～6月）の日降水量1mm以上の日数と日照時間を表8に示す。日照時間の地域平均平年比は105%と平年を上回った。

表7 2020年の梅雨の時期（5月～6月）の降水量

地点	5月の降水量		6月の降水量		5月～6月（2か月間）		
	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	降水量(mm)	平年値(mm)	平年比(%)
那 覇	545.0	231.6	334.5	247.2	879.5	478.8	184
名 護	373.5	222.4	486.0	244.1	859.5	466.5	184
久 米 島	582.0	265.0	447.0	263.9	1029.0	528.9	195
南大東島	566.5	200.6	328.5	186.1	895.0	386.7	231
宮 古 島	413.0	207.7	340.5	185.5	753.5	393.1	192
石 垣 島	497.0	206.6	490.0	206.6	987.0	413.3	239
西 表 島	373.5	182.1	93.5	197.8	467.0	379.9	123
与那国島	148.0	207.4	226.5	164.0	374.5	371.4	101
沖縄地方							182

表8 2020年の梅雨の時期（5月～6月）の日降水量1mm以上の日数と日照時間

地点	日降水量1mm以上の日数		日照時間		
	日数	平年値（日）	時間（h）	平年比（%）	
那 覇	24	22.1	301.9	98	
名 護	29	23.3	266.9	90	
久 米 島	22	23.0	305.4	100	
南大東島	32	19.3	338.6	86	
宮 古 島	25	19.9	360.9	105	
石 垣 島	22	18.8	404.6	109	
西 表 島	18	20.6	379.9	103	
与那国島	20	21.7	362.2	112	
沖縄地方					105

沖縄地方の平年比（地域平均平年比）は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の平年比の5地点平均である。

## 4 台 風

### (1) 台風発生数と沖縄県への接近数<sup>1</sup>

台風の発生数及び沖縄県への接近数を表 9 に示す。台風の年間発生数は 23 個で（平年は 25.6 個）、沖縄県への年間接近数は 6 個だった（平年は 7.4 個）。沖縄県に接近した台風と台風が接近した気象官署<sup>2</sup>を表 10 に示す。また、沖縄県に接近した台風の経路図を図 1 に示す。

今年は 7 月までの台風発生数が 2 個で平年（7.7 個）を下回った（表 9）。7 月の台風の発生数 0 個（平年は 3.6 個）は統計を開始した 1951 年以降初めてだった。5 月から 7 月は太平洋高気圧が日本の南で南西への張り出しが平年より強く（図 2 海面気圧と平年偏差）、通常は台風が発生しやすい南シナ海やフィリピンの東で対流活動が不活発だったため、台風が発生しにくい環境だったことが要因として考えられる。

10 月の台風発生数は 6 個（平年は 3.6 個）で、統計を開始した 1951 年以降 10 月としては 2 番目に多かった（最多は 2013 年、1992 年、1984 年の 7 個）。南シナ海からフィリピンの東にかけての海域で対流活動がかなり活発（図 3 対流活発域と平年偏差）となり台風が発生しやすい環境となったことが要因として考えられる。この海域で対流活動がかなり活発化したことは、ラニーニャ現象や熱帯域の季節内変動が影響したとみられる。

表 9 2020 年の台風の月間（年間）発生数及び沖縄県への月間（年間）接近数とその平年値

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
台風発生数	0	0	0	0	1	1	0	8	3	6	3	1	23
（平年値）	(0.3)	(0.1)	(0.3)	(0.6)	(1.1)	(1.7)	(3.6)	(5.9)	(4.8)	(3.6)	(2.3)	(1.2)	(25.6)
台風接近数	0	0	0	0	0	0	0	4	2	1	0	0	6
（平年値）	(—)	(—)	(—)	(0.0)	(0.4)	(0.6)	(1.4)	(2.2)	(1.7)	(0.9)	(0.3)	(0.1)	(7.4)

計算過程に四捨五入を含むため、月の平年値の合計と年の平年値は一致しない。

また、1 個の台風が複数の月にまたがって接近する場合があるため、1 月～12 月の接近数の合計と年間接近数は一致しない場合がある。

1 月～3 月の月間接近数の平年値にある“—”は、平年値の統計期間（1981 年～2010 年の 30 年間）に台風の接近が 1 個もなかったことを示す。

表 10 沖縄県に接近した台風

月	接近数	沖縄県に接近した台風	台風が接近した気象官署等
8 月	4 個	台風第 4 号	宮古島、石垣島、西表島、与那国島
		台風第 5 号	那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島
		台風第 8 号	那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島、西表島、与那国島
		台風第 9 号	那覇、名護、久米島、宮古島、石垣島
9 月	2 個	台風第 10 号	名護、南大東島
		台風第 14 号	南大東島

<sup>1</sup> 沖縄県に接近した台風とは、台風の中心が那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島のいずれかの気象官署等から 300km 以内を通過したものをいう。

<sup>2</sup> 気象官署等とは、那覇、名護、久米島、南大東島、宮古島、石垣島、西表島及び与那国島の気象台または特別地域気象観測所のことを意味する。1 個の台風が複数の月にまたがって接近する場合がある

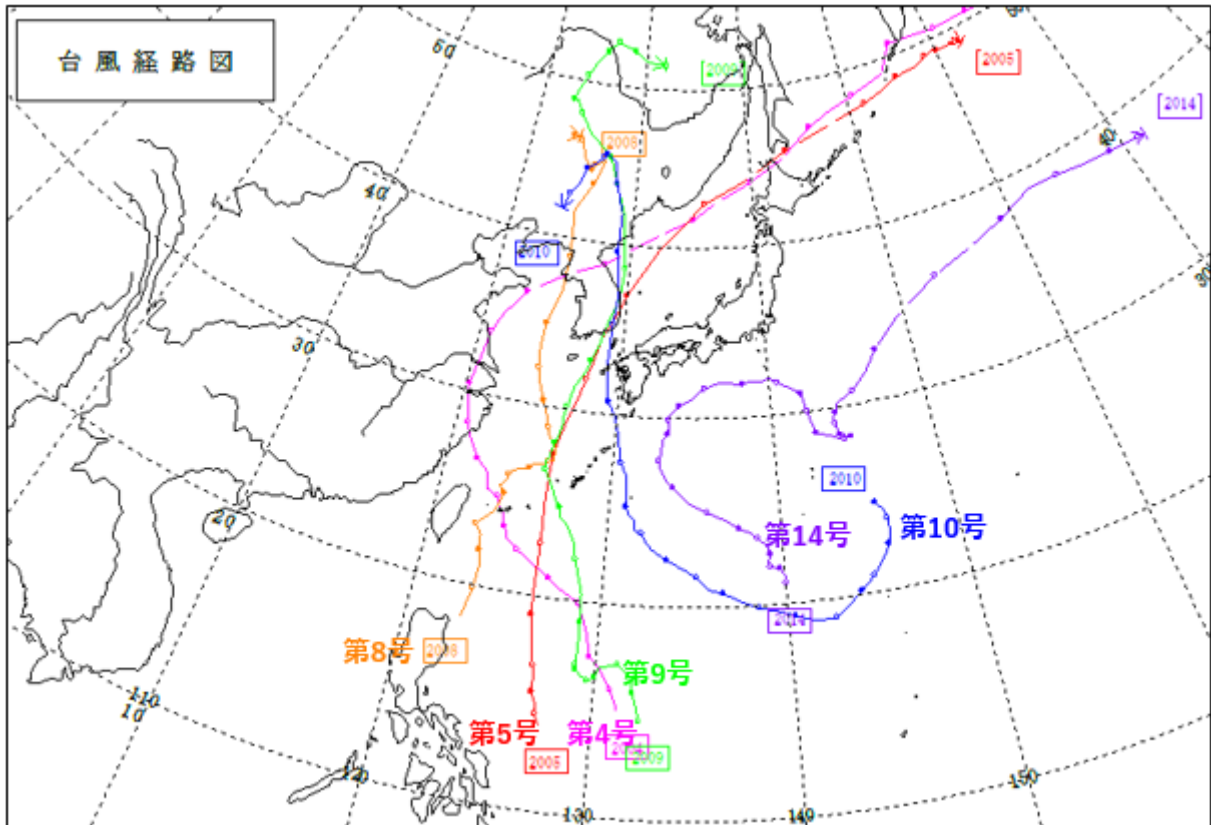


図1 沖縄県に接近した台風の経路図

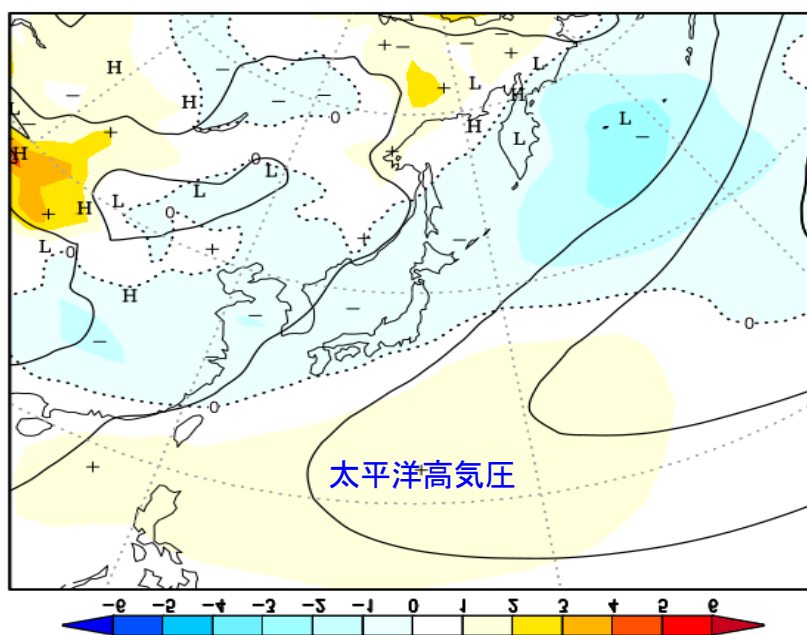


図2 平均海面気圧と平年偏差 (5月~7月)

海面気圧 (実線) の等値線間隔は4 hPa である。  
海面気圧の平年からの偏差を示す。

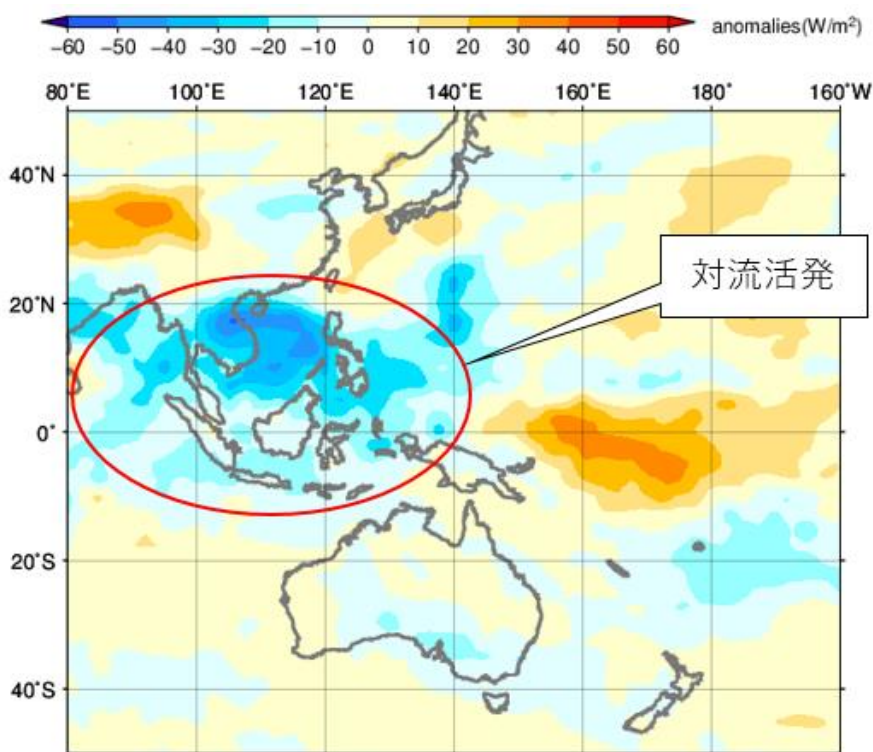


図3 対流活発域と平年偏差 (10月)

対流活発域 (寒色) の平年からの偏差を示す。

(2) 気象概況および台風が接近した気象官署等の観測記録（最大風速の上位が3位まで）  
 表中の期間は、雨の降り始めと降り終わりを日単位で示す。

① 台風第4号

8月1日15時に沖縄の南で発生した台風第4号は、発達しながら北西に進み3日明け方に西表島付近を通過した。台風は中心の東側に広い暴風域を伴い、その後も発達しながら3日15時には強い勢力となって東シナ海を北上し、4日には華中に上陸、5日21時には黄海で温帯低気圧に変わった。

	石垣島	西表島	与那国島
最低海面気圧	990.9 hPa	988.8 hPa	994.7 hPa
起時	8月3日 2時26分	8月3日 5時45分	8月3日 5時44分
最大風速	南南西 27.2 m/s	南南西 18.1 m/s	南 18.1 m/s
起時	8月3日 7時26分	8月3日 9時04分	8月3日 21時36分
最大瞬間風速	南南西 36.4 m/s	南南西 28.8 m/s	南西 28.1 m/s
起時	8月3日 7時22分	8月3日 9時02分	8月3日 12時00分
期間降水量	164.0 mm	248.0 mm	90.5 mm
期間	8月2日～3日	8月2日～3日	8月2日～3日

② 台風第5号

8月9日3時に沖縄の南で発生した台風第5号は、南東側から南側に広い強風域を伴い勢力を維持して9日に宮古島と久米島の間を北に進み、10日には九州の西をさらに北上、11日15時に日本海北部で温帯低気圧に変わった。

	那覇	名護	久米島
最低海面気圧	1002.1 hPa	1003.2 hPa	998.1 hPa
起時	8月9日 18時49分	8月9日 19時10分	8月9日 18時27分
最大風速	南 15.7 m/s	南 15.9 m/s	南南東 16.9 m/s
起時	8月9日 21時34分	8月9日 22時47分	8月9日 17時52分
最大瞬間風速	南南西 26.0 m/s	南 24.1 m/s	南南東 25.2 m/s
起時	8月9日 20時56分	8月9日 21時25分	8月9日 17時13分
期間降水量	58.0 mm	40.0 mm	67.5 mm
期間	8月9日～10日	8月9日～10日	8月9日～10日

③ 台風第8号

8月22日9時に沖縄の南で発生した台風第8号は、発達しながら北上し22日夕方に石垣島地方にかなり接近した。台風は中心の東側から南東側に広い暴風域を伴いその後も発達しながら北上し、24日9時には東シナ海で強い勢力となり、26日9時には九州の西で非常に強い勢力となった。台風はその後勢力を弱めながら北上し、27日15時には中国東北区で温帯低気圧に変わった。

	那覇	石垣島	西表島
最低海面気圧	998.2 hPa	998.5 hPa	994.1 hPa
起時	8月24日 16時16分	8月22日 17時36分	8月22日 15時25分
最大風速	南西 16.5 m/s	南 25.0 m/s	西南西 15.5 m/s
起時	8月24日 13時14分	8月22日 16時40分	8月22日 19時24分
最大瞬間風速	南西 29.8 m/s	南 34.6 m/s	南 25.9 m/s
起時	8月24日 21時30分	8月22日 16時05分	8月22日 15時20分
期間降水量	178.0 mm	164.0 mm	134.5 mm
期間	8月22日～25日	8月22日～25日	8月22日～25日

④ 台風第 9 号

8 月 28 日 15 時にフィリピンの東で発生した台風第 9 号は、発達しながら北上し 29 日 21 時に強い勢力に、30 日 21 時には大型で強い勢力に、31 日 21 時には沖縄の南で大型で非常に強い勢力となった。台風は勢力を維持したまま北上し、9 月 1 日明け方に久米島にかなり接近した。台風はその後やや勢力を弱めながら東シナ海を北上し、3 日 15 時には中国東北区で温帯低気圧に変わった。

	那覇	名護	久米島
最低海面気圧	980.5 hPa	986.9 hPa	960.4 hPa
起時	9月1日 0時34分	9月1日 4時15分	9月1日 3時01分
最大風速	東南東 28.2 m/s	南 22.0 m/s	南東 31.3 m/s
起時	9月1日 0時35分	9月1日 15時05分	9月1日 3時51分
最大瞬間風速	東南東 44.0 m/s	東 33.0 m/s	東南東 44.0 m/s
起時	9月1日 0時37分	9月1日 1時10分	9月1日 3時20分
期間降水量	149.0 mm	236.5 mm	227.5 ] mm
期間	8月31日～9月2日	8月31日～9月2日	8月31日～9月2日

“]”付きの値は資料不足値(欠測を含み許容する資料数を満たさない)を意味する。

⑤ 台風第 10 号

8 月 31 日 21 時に小笠原近海で発生した台風第 10 号は、発達しながら南西に進んだ後、2 日 15 時にはマリアナ諸島で強い勢力となり、進路を次第に北西に変えながら 3 日 21 時には日本の南で非常に強い勢力となった。その後、発達を続けながら 4 日 9 時には大型で非常に強い勢力となり、4 日 21 時には南大東島の南南東に達して大型で猛烈な勢力となった。その後、5 日 9 時にはやや勢力を落として大型で非常に強い勢力となり、6 日未明に大東島地方にかなり接近した。その後も勢力を維持したまま、南大東島の西から奄美大島の東を経て九州の西を北上し、8 日 3 時に中国東北区で温帯低気圧に変わった。

	名護	南大東島
最低海面気圧	987.2 hPa	941.8 hPa
起時	9月6日 5時30分	9月6日 0時15分
最大風速	北西 17.2 m/s	南南東 35.0 m/s
起時	9月6日 6時33分	9月6日 0時42分
最大瞬間風速	北北西 29.0 m/s	東 51.6 m/s
起時	9月6日 10時32分	9月5日 21時38分
期間降水量	112.5 mm	237.0 mm
期間	9月4日～7日	9月4日～7日

⑥ 台風第 14 号

10 月 5 日 9 時に日本の南で発生した台風第 14 号は発達しながら北西に進み、7 日 15 時に南大東島の東で強い勢力となった。台風は勢力を維持したまま南大東島の東を北上後、四国の南で次第に向きを東よりに変え、12 日 3 時に八丈島の南東で熱帯低気圧に変わった。

	南大東島
最低海面気圧	998.2 hPa
起時	10月8日 3時20分
最大風速	北西 13.4 m/s
起時	10月8日 3時40分
最大瞬間風速	北西 21.1 m/s
起時	10月8日 0時36分
期間降水量	1.0 mm
期間	10月7日～8日

## 参 考 資 料

## 1 統計開始からの記録更新表

(那覇・名護・久米島・南大東島・宮古島・石垣島・西表島・与那国島)

表11 月の統計値に関する統計開始からの記録更新表  
(各地点での歴代3位まで、“\*”はタイ記録を示す)

月平均気温の高い方から

月	順位	地点名	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	これまでの最高 (°C)	統計開始	平年値 (°C)
1月	1位	南大東島	19.7*	+2.0	19.7 (1969年)	1943年 1月	17.7
1月	1位	名護	17.9*	+1.6	17.9 (1998年)	1967年 1月	16.3
1月	1位	那覇	18.7*	+1.7	18.7 (1998年)	1891年 1月	17.0
1月	3位	久米島	18.3*	+1.6	18.5 (1988年)	1959年 1月	16.7
2月	3位	南大東島	19.6	+1.8	20.4 (2019年)	1942年 2月	17.8
6月	1位	与那国島	29.2	+1.7	29.1 (2015年)	1957年 6月	27.5
6月	2位	西表島	29.3	+1.9	29.4 (2015年)	1954年 6月	27.4
6月	3位	久米島	28.5	+1.7	29.0 (2015年)	1959年 6月	26.8
6月	3位	石垣島	29.6	+1.6	29.9 (2016年)	1897年 6月	28.0
7月	1位	与那国島	30.1	+1.3	29.7 (2016年)	1957年 7月	28.8
7月	3位	西表島	29.6	+0.7	29.7 (2016年)	1954年 7月	28.9
11月	2位	久米島	23.6*	+1.5	23.7 (2015年)	1958年11月	22.1
11月	2位	西表島	24.3*	+1.6	24.7 (2015年)	1954年11月	22.7
11月	3位	宮古島	24.1	+1.4	24.5 (2015年)	1937年11月	22.7
11月	3位	石垣島	24.4*	+1.2	25.3 (2015年)	1896年11月	23.2
11月	3位	与那国島	24.1	+1.3	24.6 (2015年)	1956年11月	22.8

月平均気温の低い方から

なし

月降水量の多い方から

月	順位	地点名	降水量 (mm)	平年比 (%)	これまでの最大 (mm)	統計開始	平年値 (mm)
3月	3位	与那国島	377.5	248	441.7 (1966年)	1957年 3月	152.1
5月	1位	南大東島	566.5	282	518.9 (1947年)	1942年 5月	200.6
12月	1位	名護	265.0	275	240.5 (1966年)	1966年12月	96.2
12月	1位	宮古島	424.0	323	362.4 (1941年)	1937年12月	131.3
12月	3位	南大東島	288.0	247	547.0 (1982年)	1942年12月	116.7

月降水量の少ない方から

月	順位	地点名	降水量 (mm)	平年比 (%)	これまでの最少 (mm)	統計開始	平年値 (mm)
1月	2位	西表島	48.5	29	35.0 (2014年)	1955年 1月	168.9
1月	3位	那覇	24.0*	22	16.0 (1932年)	1891年 1月	107.0
1月	3位	石垣島	33.5	26	31.5 (2002年)	1897年 1月	130.6
2月	1位	那覇	9.5	8	19.5 (1989年)	1891年 2月	119.7
11月	3位	久米島	31.0	25	10.5 (1983年)	1958年11月	122.5

月最大24時間降水量

月	順位	地点名	降水量 (mm)	観測日	これまでの最大 (mm)	統計開始
5月	2位	西表島	211.5	5月22日	213.5 (2011年)	1957年 5月
6月	1位	石垣島	416.0	6月 8日	296.8 (1956年)	1901年 6月
12月	2位	宮古島	192.5	12月 8日	233.0 (1985年)	1947年12月

月間日照時間の多い方から

月	順位	地点名	日照時間 (時間)	平年比 (%)	これまでの最大 (時間)	統計開始	平年値 (時間)
1月	3位	名護	126.5	133	157.8 (2014年)	1967年 1月	95.3
1月	3位	西表島	114.0	153	133.9 (2014年)	1959年 1月	74.5
2月	1位	石垣島	162.7	198	154.5 (2004年)	1899年 2月	82.1
2月	2位	西表島	140.0	182	141.4 (2004年)	1959年 2月	77.0

月間日照時間の少ない方から

月	順位	地点名	日照時間 (時間)	平年比 (%)	これまでの最少 (時間)	統計開始	平年値 (時間)
9月	3位	那覇	152.5	81	141.8 (2016年)	1900年 9月	188.9
9月	3位	久米島	162.0	79	125.6 (2001年)	1958年 9月	204.0
12月	2位	名護	46.0	39	42.4 (1974年)	1966年12月	118.1
12月	2位	那覇	45.9	40	41.4 (1974年)	1900年12月	115.6
12月	2位	久米島	37.1	37	29.0 (1974年)	1958年12月	100.4
12月	2位	宮古島	35.8	35	15.6 (1944年)	1938年12月	101.3
12月	2位	石垣島	37.4	37	28.8 (1944年)	1899年12月	100.7
12月	2位	西表島	32.1	43	29.3 (2011年)	1958年12月	75.4
12月	2位	与那国島	24.9	38	12.4 (2011年)	1957年12月	64.7

年間の記録

順位	地点名	要素	観測値	観測月	統計開始
1位	石垣島	月最大24時間降水量(mm)	416.0	6月	1900年 7月
1位	与那国島	月平均気温高い方から(°C)	30.1	7月	1956年11月
3位	西表島	月平均気温高い方から(°C)	29.6*	7月	1954年 2月



表12 日統計値に関する統計開始からの記録更新表  
(各地点での歴代1位のみ、“\*”はタイ記録を示す。)

## 月別の記録

月	地点名	要素	観測値	観測日	統計開始
1月	那覇	日最高気温の高い方から(℃)	27.0	1月25日	1891年 1月
1月	南大東島	日最大10分間降水量(mm)	20.0	1月26日	1943年 1月
1月	那覇	日最低気温の高い方から(℃)	21.7	1月26日	1891年 1月
2月	南大東島	日最高気温の高い方から(℃)	27.0*	2月15日	1942年 2月
2月	南大東島	日最低気温の高い方から(℃)	22.2	2月14日	1942年 2月
5月	石垣島	日最大1時間降水量(mm)	126.0	5月12日	1897年 5月
6月	石垣島	日降水量(mm)	362.0	6月 8日	1897年 6月
6月	石垣島	日最大10分間降水量(mm)	28.5	6月 8日	1899年 6月
6月	石垣島	日最大1時間降水量(mm)	122.5	6月 8日	1897年 6月
7月	与那国島	日最高気温の高い方から(℃)	35.5	7月23日	1957年 7月
7月	西表島	日最低気温の高い方から(℃)	29.4	7月16日	1954年 7月
7月	与那国島	日最低気温の高い方から(℃)	29.3*	7月19日	1957年 7月
9月	南大東島	日最大10分間降水量(mm)	21.0	9月 4日	1942年 9月
9月	西表島	日最低気温の高い方から(℃)	28.6*	9月 2日	1954年 9月
11月	西表島	日最高気温の高い方から(℃)	31.2	11月 7日	1954年11月

## 年間の記録

月	地点名	要素	観測値	観測日	統計開始
5月	石垣島	日最大1時間降水量(mm)	126.0	5月12日	1896年11月
7月	与那国島	日最高気温の高い方から(℃)	35.5	7月23日	1956年11月
7月	西表島	日最低気温の高い方から(℃)	29.4*	7月16日	1954年 2月

表13 年の統計値に関する統計開始からの記録更新表  
(各地点での歴代3位まで、“\*”はタイ記録を示す)

年平均気温の高い方から

順位	地点名	平均気温 (°C)	平年差 (°C)	これまでの最高 (°C)	統計開始	平年値 (°C)
3位	南大東島	24.1*	+0.8	24.7 (1998年)	1942年	23.3
3位	西表島	24.5*	+0.8	24.8 (2016年)	1955年	23.7

年平均気温の低い方から、年降水量の多い方から、年降水量の少ない方から、年間日照時間の多い方から、年間日照時間の少ない方からの記録更新については、なし

表14 日最高気温35°C以上の日(猛暑日)、日最高気温30°C以上の日(真夏日)、  
日最低気温25°C以上の日の年間日数と継続日数の記録更新表  
(年間日数は各地点での歴代3位まで、継続日数は各地点での歴代1位のみ、  
“\*”はタイ記録を示す)

日最高気温35°C以上の日(猛暑日)の年間日数(単位:日)

順位	地点名	2020年の 年間日数(日)	これまでの最多 (日)	統計開始	平年値 (日)
1位	与那国島	1*	1 (2007年)	1956年	0.0

日最高気温30°C以上の日(真夏日)の年間日数(単位:日)

なし

日最低気温25°C以上の日の年間日数(単位:日)

順位	地点名	2020年の 年間日数(日)	これまでの最多 (日)	統計開始	平年値 (日)
3位	西表島	130	147 (2016年)	1957年	91.5

継続日数(単位:日)

地点名	項目名	継続日数	継続期間	統計開始
与那国島	日最高気温35°C以上	1*	2020年7月23日 ~2020年7月23日	1956年

## 2 2020年の沖縄地方における旬平均気温・旬降水量・旬間日照時間の推移

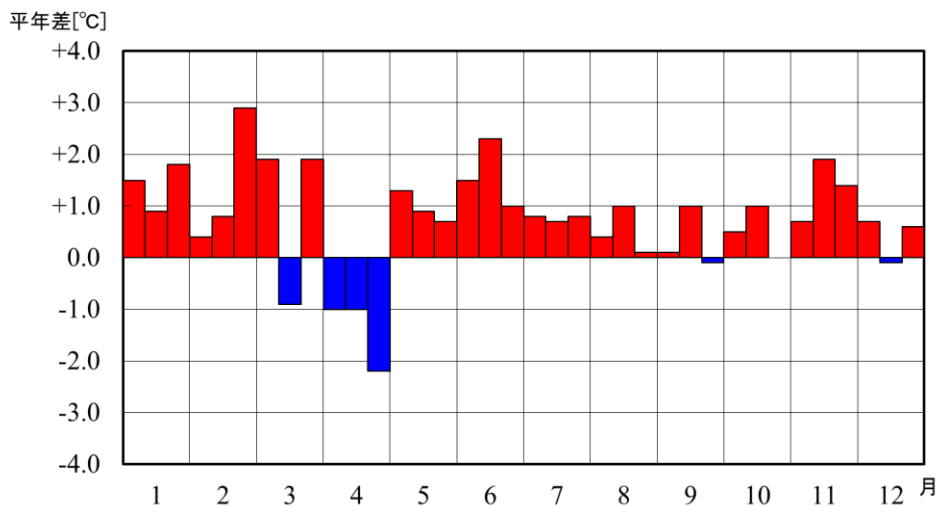


図4 旬平均気温の地域平均平年差の推移

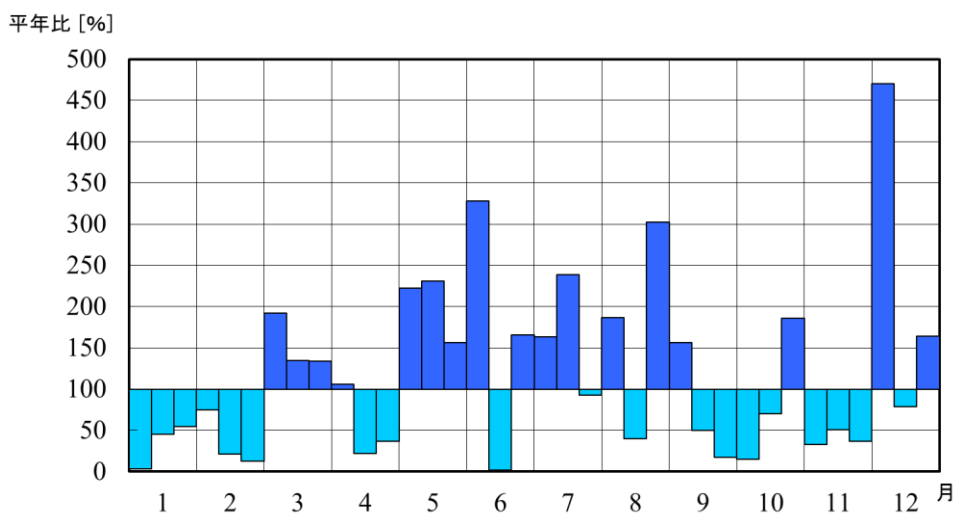


図5 旬降水量の地域平均平年比の推移

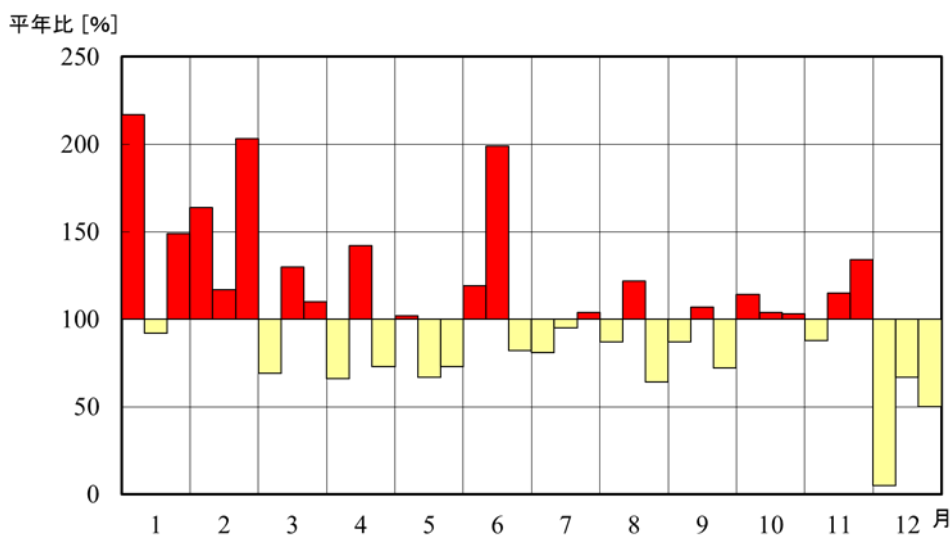


図6 旬間日照時間の地域平均平年比の推移

同一の月にある3本の棒グラフは左から順に上旬、中旬、下旬の地域平均平年差（比）を表している。

### 3 沖縄地方の年平均気温と年降水量の経年変化

#### (1) 年平均気温

沖縄地方の2020年の年平均気温の地域平均年差<sup>3</sup>は+0.74℃で、平年よりかなり高かった。年別の変化（折れ線グラフ）をみると様々な変動を繰り返しながら上昇しており、5年移動平均（青色の太線）をみると1970年代の中頃以降の昇温傾向が顕著である。1897年の統計開始以降の長期変化傾向は、100年あたり1.21℃の割合で上昇している（赤色の実線）。

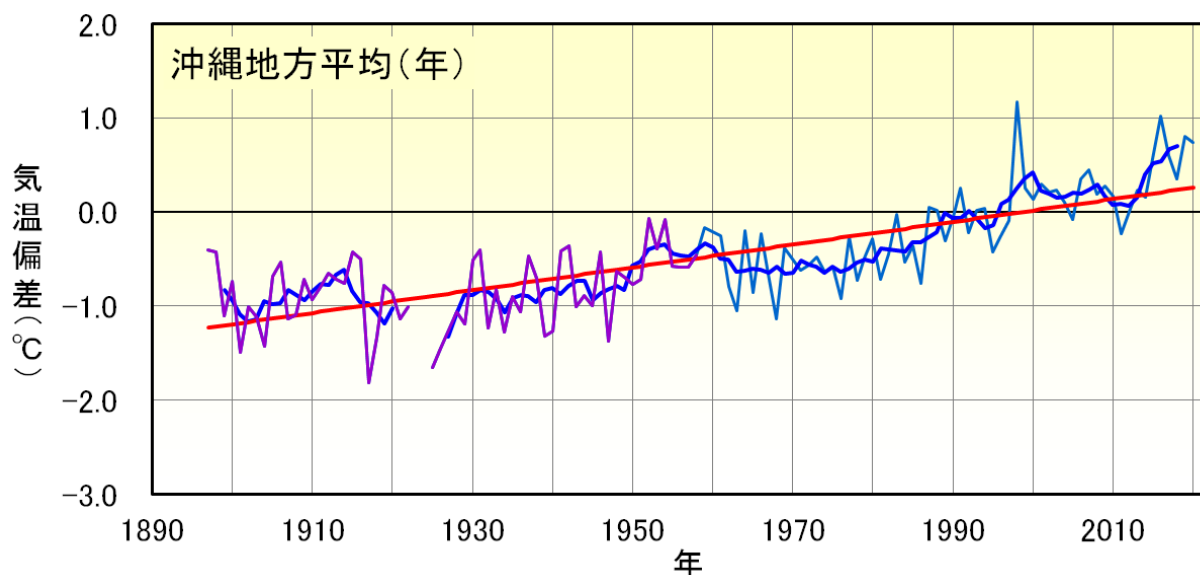


図7 沖縄地方の年平均気温の地域平均年差の経年変化 [1897年～2020年の124年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の年平均気温の地域平均年差 [℃] を示す。  
 水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、紫色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値、赤色の実線は各年の統計値の長期変化傾向。  
 那覇の1927年4月以前は、移転の影響を補正したデータを用いている。  
 1923年、1924年は那覇観測値欠測。2018年は与那国島観測値欠測。

<sup>3</sup>この資料においては、沖縄地方の平均気温と降水量の地域平均年差は、那覇・久米島・宮古島・石垣島・与那国島の5地点より算出している。また、上記5地点のうち2地点以上で観測値が存在する期間について算出しているため、統計開始は1897年からとなる。

沖縄地方の平均気温の地域平均年差は、長期的なトレンドの評価のため、小数第2位まで求めている。

(2) 年降水量

沖縄地方の2020年の年降水量の地域平均平年差は+356.1mmで、平年より多かった。5年移動平均（青色の太線）をみると1930年代後半から1940年代前半にかけてと、1950年代に多い時期がみられたが、その後は平年に近い値で推移している。平均気温と異なり、明確な長期変化傾向はみられない。

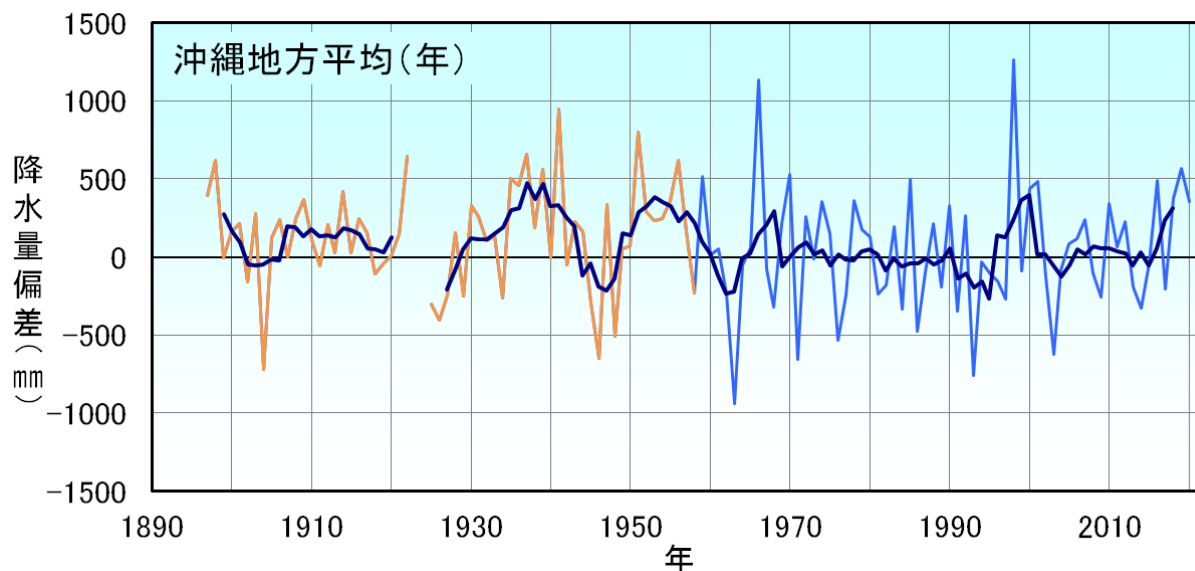


図8 沖縄地方の年降水量の地域平均平年差の経年変化 [1897年～2020年の124年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は沖縄地方の降水量の地域平均平年差 [mm] を示す。

水色の折れ線グラフは5地点のデータが揃っている期間、橙色の折れ線グラフは5地点未満の期間、青色の太線は各年の統計値の5年移動平均値。

1923年、1924年は那覇観測値欠測。

#### 4 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化

2020年の発生数（赤色の細い実線）は23個だった（平年25.6個）。発生数の5年移動平均（赤色の太い実線）をみると、1960年代半ばごろと1990年ごろにピークがみられ、1995年代後半から2010年ごろまでは少ない傾向となっているが、長期的な変化傾向は明瞭ではない。

沖縄県への2020年の年間接近数（青色の細い実線）は6個だった（平年7.4個）。年間接近数の経年変化に傾向はみられない。

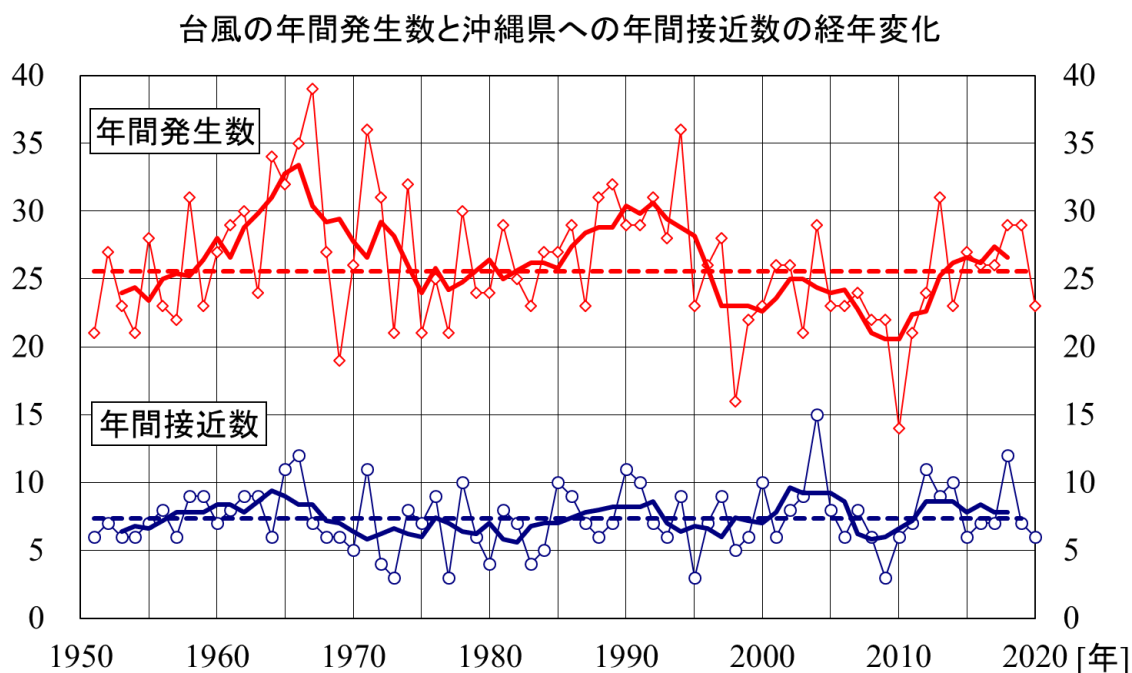


図9 台風の年間発生数と沖縄県への年間接近数の経年変化 [1951年～2020年の70年間]

横軸は西暦 [年]、縦軸は発生数及び沖縄県への接近数を示す。

赤色の菱形がついた細い実線は年間発生数、赤色の太い実線は年間発生数の5年移動平均値、赤色の点線は年間発生数の平年値（25.6個）を示す。また、青色の丸印がついた細い実線は沖縄地方への年間接近数、青色の太い実線は沖縄地方への年間接近数の5年移動平均値、青色の点線は沖縄地方への年間接近数の平年値（7.4個）を示す。

5 生物季節観測表（那覇、南大東島、宮古島、石垣島）

表15 生物季節観測表

観測場所	種別（代替種目）	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
(1) 植物								
南大東島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	2019年11月30日	12月13日	12月16日	-13	11月15日	1月7日
那覇	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	2019年12月9日	12月16日	12月17日	-7	10月25日	1月10日
那覇	ツバキ	開花	2019年12月15日	1月5日	12月19日	-21	12月13日	1月20日
南大東島	ツバキ	開花	2019年12月24日	12月13日	12月28日	+11	11月6日	1月15日
宮古島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	2019年12月25日	12月17日	1月1日	+8	11月29日	2月10日
石垣島	ウメ	開花	1月4日	1月11日	1月13日	-7	12月16日	2月10日
宮古島	ツバキ	開花	1月5日	1月1日	12月31日	+4	11月29日	1月23日
那覇	ウメ	開花	1月6日	1月15日	1月25日	-9	12月22日	2月5日
那覇	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月6日	1月18日	1月10日	-12	12月28日	2月8日
石垣島	ツツジ（タイワンヤマツツジ）	開花	1月10日	2月8日	2月28日	-29	1月4日	3月31日
石垣島	ツバキ	開花	1月24日	12月24日	1月11日	+31	12月3日	1月15日
石垣島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	1月29日	1月16日	1月16日	+13	12月19日	2月20日
那覇	サクラ（ヒカンザクラ）	満開	2月3日	2月4日	2月12日	-1	1月23日	2月19日
南大東島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	2月6日	1月20日	1月25日	+17	1月4日	2月9日
宮古島	サクラ（ヒカンザクラ）	開花	2月7日	1月16日	1月7日	+22	12月30日	2月5日
宮古島	テッポウユリ	開花	2月10日	3月16日	1月21日	-34	1月16日	4月27日
石垣島	スマレ（リュウキュウコスミレ）	開花	2月27日	1月1日	1月10日	+57	11月23日	2月5日
石垣島	デイゴ	開花	2月27日	3月5日	3月11日	-6	1月29日	4月15日
那覇	デイゴ	開花	3月30日	4月1日	なし	-2	3月11日	5月6日
那覇	テッポウユリ	開花	4月3日	4月14日	4月24日	-11	3月30日	5月10日
石垣島	テッポウユリ	開花	4月29日	3月30日	4月20日	+30	2月8日	4月27日
南大東島	テッポウユリ	開花	5月14日	4月26日	5月13日	+18	4月4日	5月17日
宮古島	サルスベリ	開花	6月8日	6月22日	6月12日	-14	5月20日	7月23日
石垣島	サルスベリ	開花	6月12日	5月31日	6月24日	+12	4月29日	7月18日
那覇	サルスベリ	開花	6月15日	6月20日	5月27日	-5	5月27日	7月19日
南大東島	サルスベリ	開花	6月22日	5月30日	6月28日	+23	4月22日	7月3日
南大東島	ヒガンバナ	開花	9月11日	9月14日	なし	-3	8月7日	10月7日
那覇	ススキ	開花	10月19日	10月10日	10月17日	+9	8月1日	10月29日
石垣島	ヒガンバナ（ショウキズイセン）	開花	10月23日	10月1日	10月7日	+22	8月24日	11月6日
南大東島	ススキ	開花	10月24日	10月20日	10月29日	+4	9月18日	11月13日
宮古島	ススキ	開花	10月26日	10月23日	10月29日	+3	10月4日	11月6日
石垣島	ススキ	開花	10月30日	9月22日	11月5日	+38	6月26日	11月5日

※石垣島のツバキ開花は最晩日を+9日更新しました。  
 ※宮古島のサクラ（ヒカンザクラ）開花は最晩日を+2日更新しました。  
 ※石垣島のスマレ（リュウキュウコスミレ）開花は最晩日を+22日更新しました。  
 ※石垣島のテッポウユリ開花は最晩日を+2日更新しました。

観測場所	種別 (代替種目)	現象	本年発現	平年値	昨年発現	発現 平年差	最早日	最晩日
			月 日	月 日	月 日			
(2) 動物								
南大東島	ウグイス	初鳴	1月23日	2月22日	1月21日	-30	1月5日	3月20日
宮古島	ウグイス	初鳴	2月16日	2月22日	3月5日	-6	12月25日	4月3日
那覇	ウグイス	初鳴	2月24日	2月22日	2月21日	+2	1月30日	3月21日
宮古島	ツバメ	初見	2月27日	3月17日	3月19日	-18	2月8日	4月21日
宮古島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	3月12日	4月3日	3月28日	-22	3月3日	4月27日
南大東島	ツバメ	初見	3月13日	3月19日	3月11日	-6	2月20日	4月14日
石垣島	ツバメ	初見	3月16日	3月11日	3月25日	+5	2月9日	4月24日
宮古島	ホタル (ミヤコマドボタル)	初見	3月18日	3月31日	3月20日	-13	3月4日	4月28日
那覇	ツバメ	初見	3月24日	3月14日	なし	+10	2月4日	4月15日
石垣島	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	4月3日	3月31日	3月27日	+3	2月23日	4月23日
那覇	ホタル (クロイワボタル)	初見	4月15日	5月4日	4月11日	-19	4月9日	6月13日
宮古島	ニイニゼミ (ミヤコニイニ)	初鳴	4月17日	4月14日	3月29日	+3	3月25日	5月1日
那覇	クサゼミ (イワサキクサゼミ)	初鳴	5月5日	4月27日	5月5日	+8	4月15日	5月27日
那覇	シオカラトンボ (オオシオカラトンボ)	初見	5月8日	5月17日	4月23日	-9	4月13日	8月13日
宮古島	クマゼミ	初鳴	5月31日	5月26日	5月21日	+5	4月25日	6月19日
那覇	アブラゼミ (リュウキュウアブラゼミ)	初鳴	6月4日	6月8日	5月25日	-4	5月23日	6月28日
那覇	ニイニゼミ (クロイワニイニ)	初鳴	6月11日	6月3日	5月27日	+8	5月2日	6月25日
石垣島	クマゼミ (リュウキュウクマゼミ)	初鳴	6月14日	6月7日	6月6日	+7	5月1日	6月26日
那覇	クマゼミ	初鳴	6月16日	6月22日	6月16日	-6	6月7日	7月13日
南大東島	モズ	初鳴	8月27日	8月31日	8月27日	-4	8月5日	10月25日
石垣島	サシバナカ	初見	10月6日	10月11日	10月10日	-5	9月16日	10月19日
宮古島	サシバナカ	初見	10月7日	10月8日	10月9日	-1	10月4日	10月21日

平年差の“-”は発現が平年に比べて早く、“+”は発現が平年に比べて遅いことを示す。  
 年をまたいで観測した種目については、前年の観測も含んでいる。  
 観測は行なっているが、今年度は現象が観測されなかった種目は掲載していない。